

▶ リスクの「ものさし」を考える



参考：子どもの研究グループ（静岡大塩田研、常葉大酒井研、福井大小林研、鹿児島大高瀬研、早稲田大安永研）

学校生活は、他者との関わりの中で、自分自身が成長していく場です。しかし、さまざまな人との関わりの中で、トラブルもあり、現状、2学年の課題でもあります。

上の図は「リスクのものさし」というものです。日常的なリスクを「体、心、社会」の3つに分け、4つのレベルでリスクを図るものです。

例えば、学校で「廊下は走らない」という指導はよくあることですが、きっと走ってしまう人は「何が危険か」は分かっているものの、「どれくらい危険か（レベル）」ということに関しては自覚できていないと思います。

よい or だめという1か0かの考えだけではなく、自分の行動にどれくら

いリスクがあるのか？というリスク（危険性）の予測・見積もりが大切なのではないでしょうか。

例えば、よく耳にする他者への悪口。その言葉一つのリスクを（心へのリスク・ダメージ）ものさしレベル1くらいと思って発したとしても、言われた人の（心へのリスク・ダメージ）ものさしは本当にレベル1なのでしょう

か。

そのこのズレがあるからこそ、トラブルが継続するのだと思います。「自分が言われてイヤなことは、相手にもしない」というのはよく言われますが、それがすべてではないと思います。自分がこれくらいは大丈夫ということが、他者にとって絶対に許せないことだってあるのです。

また、学年の課題でもある、「器物破損」。

自分のイライラや好奇心でやってしまった。そこに「社会でのリスク」について、予測・見積もりはあったのでしょうか。

今、学年での問題行動が多くあり、皆さんの考えを記してもらっています。その中で、「本当に許されることではない」「こんな学年は不安だ」という意見が多くありました。一生懸命頑張っている生徒には申し訳ない気持ちでいっぱいです。苦しい今だからこそ、みんなで考えていきたいのです。

学級・学年で共通の「リスクのものさし」を持つことで、日ごろから、あらゆる場面でのリスクを見積もり、みんなで学校生活のあり方を今一度見直していきませんか。

この「リスクのものさし」は各学級に掲示していきます。何か、悩んだとき・困ったことがあれば、みなさんの「ものさしレベル」をすぐに教えてください。

▶ 来週の予定

日にち	授業・行事予定
7/8（月）	時間割通り ①総（事前学習）
7/9（火）	時間割通り ⑥総（事前学習）
7/10（水）	時間割通り ⑤総（1学期振り返り） 常任委員会
7/11（木）	時間割通り
7/12（金）	時間割通り ④マナー講習会

